

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2006年4月25日から2018年9月28日（当初、2026年4月20日）まで	
運用方針	イーストスプリング・アジア・ソブリン・オープン マザーファンドの受益証券への投資を通じて、日本を除くアジアの政府、政府機関および国際機関の発行する現地通貨建て債券を主要投資対象とし、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。	
主要投資対象	イーストスプリング・アジア・ソブリン・オープン	イーストスプリング・アジア・ソブリン・オープン マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	イーストスプリング・アジア・ソブリン・オープン マザーファンド	日本を除くアジアの政府、政府機関および国際機関の発行する現地通貨建て債券を主要投資対象とします。
組入制限	イーストスプリング・アジア・ソブリン・オープン	・株式への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	イーストスプリング・アジア・ソブリン・オープン マザーファンド	・株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として毎決算時（毎月20日。休業日の場合は翌営業日。）に、主に利子・配当等収益から安定的に分配を行うことを目指します。また、3月、9月の決算時には利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。	

## 償還運用報告書（全体版）

### イーストスプリング・アジア・ソブリン・オープン

#### 繰上償還

第145期（決算日 2018年5月21日）  
 第146期（決算日 2018年6月20日）  
 第147期（決算日 2018年7月20日）  
 第148期（決算日 2018年8月20日）  
 第149期（決算日 2018年9月20日）  
 第150期（償還日 2018年9月28日）

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。  
 さて、「イーストスプリング・アジア・ソブリン・オープン」は信託約款の規定に基づき、2018年9月28日をもちまして繰上償還いたしました。  
 ここに、運用状況と償還内容をご報告申し上げますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして厚くお礼申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<http://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

## 最近5作成期の運用実績

決 算 期		基準価額 (分配落)	税 込		債 券 組入比率	純資産 総 額
			分 配 金	期 中 騰 落 率		
第21作成期	121期(2016年5月20日)	円 7,708	円 20	% △2.4	% 96.1	百万円 1,250
	122期(2016年6月20日)	7,442	20	△3.2	95.7	1,207
	123期(2016年7月20日)	7,740	20	4.3	97.5	1,233
	124期(2016年8月22日)	7,431	20	△3.7	96.5	1,181
	125期(2016年9月20日)	7,379	20	△0.4	96.2	1,174
	126期(2016年10月20日)	7,409	20	0.7	96.8	1,163
第22作成期	127期(2016年11月21日)	7,352	20	△0.5	96.3	1,134
	128期(2016年12月20日)	7,688	20	4.8	96.1	1,191
	129期(2017年1月20日)	7,676	20	0.1	96.2	1,157
	130期(2017年2月20日)	7,584	20	△0.9	96.2	1,136
	131期(2017年3月21日)	7,632	20	0.9	94.2	1,137
	132期(2017年4月20日)	7,405	20	△2.7	96.3	1,060
第23作成期	133期(2017年5月22日)	7,636	20	3.4	96.0	1,084
	134期(2017年6月20日)	7,686	20	0.9	96.5	1,086
	135期(2017年7月20日)	7,655	20	△0.1	96.2	1,069
	136期(2017年8月21日)	7,448	20	△2.4	94.9	1,043
	137期(2017年9月20日)	7,733	20	4.1	94.9	1,082
	138期(2017年10月20日)	7,672	20	△0.5	95.6	1,035
第24作成期	139期(2017年11月20日)	7,599	20	△0.7	95.8	1,023
	140期(2017年12月20日)	7,738	20	2.1	96.7	1,032
	141期(2018年1月22日)	7,687	20	△0.4	96.4	1,022
	142期(2018年2月20日)	7,236	20	△5.6	95.7	961
	143期(2018年3月20日)	7,086	20	△1.8	95.8	940
	144期(2018年4月20日)	7,187	20	1.7	96.1	951
第25作成期	145期(2018年5月21日)	7,183	20	0.2	93.5	946
	146期(2018年6月20日)	7,023	20	△1.9	90.9	920
	147期(2018年7月20日)	7,030	20	0.4	91.0	920
	148期(2018年8月20日)	6,863	20	△2.1	91.9	860
	149期(2018年9月20日)	6,811	20	△0.5	—	836
	150期(2018年9月28日)	(償還時) 6,804.30	(償還価額)	△0.1	—	834

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

(注4) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 当作成期中の基準価額等の推移

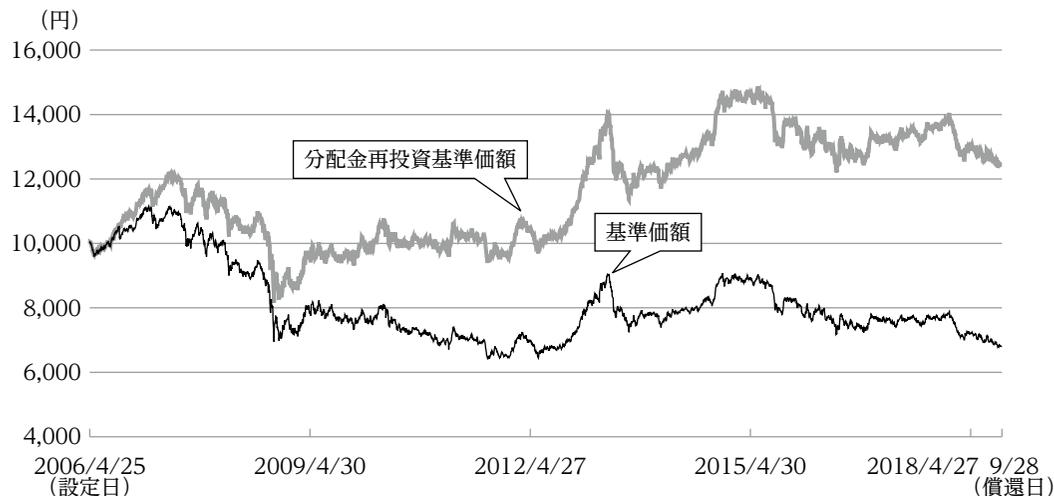
決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組入比率
第145期	(期 首) 2018年4月20日	円 7,187	% —	% 96.1	
	4月末	7,208	0.3	96.2	
	(期 末) 2018年5月21日	7,203	0.2	93.5	
第146期	(期 首) 2018年5月21日	7,183	—	93.5	
	5月末	7,042	△2.0	90.8	
	(期 末) 2018年6月20日	7,043	△1.9	90.9	
第147期	(期 首) 2018年6月20日	7,023	—	90.9	
	6月末	6,917	△1.5	90.7	
	(期 末) 2018年7月20日	7,050	0.4	91.0	
第148期	(期 首) 2018年7月20日	7,030	—	91.0	
	7月末	6,963	△1.0	91.7	
	(期 末) 2018年8月20日	6,883	△2.1	91.9	
第149期	(期 首) 2018年8月20日	6,863	—	91.9	
	8月末	6,882	0.3	71.3	
	(期 末) 2018年9月20日	6,831	△0.5	—	
第150期	(期 首) 2018年9月20日	6,811	—	—	
	(償 還 時) 2018年9月28日	(償還価額) 6,804.30	△0.1	—	

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

## 設定以来の運用経過

### 基準価額等の推移について（2006年4月25日（設定日）～2018年9月28日（償還日））



設 定 日	10,000円
償 還 日	6,804円30銭（既払分配金4,980円）
騰 落 率	24.4%（分配金再投資ベース）

(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

(注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注3) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注4) 分配金再投資基準価額は、設定日の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

### 基準価額の主な変動要因

設定来で基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。設定当初から2008年前半まで基準価額は概ね堅調に推移しましたが、2008年後半にかけて米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融危機を背景に、アジアの債券安及び通貨安となり、基準

価額は下落しました。その後も2012年にかけて対円でアジアの通貨安が進み、基準価額は上値の重い展開となりました。2012年後半から2015年前半にかけてはアジア通貨が対円で上昇したことや、世界的な金融緩和の環境下で債券市場が堅調となったことから基準価額

は上昇しました。その後、アジアの債券市場は一進一退となりましたが、アジア通貨が対

円で下落したため、基準価額は下落傾向となり償還を迎えました。

## 投資環境について

### アジア債券市場

アジアの現地通貨建て債券は設定当初から2007年前半にかけて、米国の利上げ打ち止め観測などを背景に堅調（利回りは低下）となりました。その後、2008年後半にかけて米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融危機を背景に債券市場は下落（利回りは上昇）しました。2009年以降は米国の量的金融緩和政策に伴い、海外投資家によるアジア債券市場への資金流入が見られ、2013年初めまで債券市場は堅調に推移しましたが、2013年5月に米連邦準備制度理事会（FRB）のバーナンキ議長が米国の量的緩和縮小を示唆したことを受けて、アジアの債券市場は下落しました。その後は米国の緩やかな利上げ姿勢が確認される中、世界的に利回り追求の姿勢が高まり、アジア債券市場は概ね堅調に推移しました。2018年以降は中国経済の減速や米中の貿易摩擦激化への懸念が高まる中で米国金利の上昇なども加わり、世界的に新興国からの資金流出が見られ、アジア債券市場は下落しました。

### 為替市場

アジア通貨は2007年前半までは好調な経済ファンダメンタルズを背景に堅調でしたが、米国のサブプライムローン問題により世界的にリスク回避姿勢が強まり、対円、対米ドルで下落しました。2009年以降は世界的な金融緩和や各国の財政出動などにより投資家のセンチメントの回復が見られ、アジア通貨は対米ドルで反発した一方、対円では欧州債務問題を背景にリスク回避の動きが強まり、円高米ドル安が進行したことから2011年後半にかけて下落しました。その後、2015年半ばまで安倍政権による経済政策により円安傾向となったことからアジア通貨は対円で堅調となりました。2015年6月の中国株の大暴落の余波を受けてアジア通貨は対円、対米ドルで下落しましたが、2017年から2018年にかけては、海外投資家の資金流入が旺盛となったことからアジア通貨は堅調となりました。その後は米中貿易摩擦の激化や中国の景気減速懸念が高まる中で米国金利の上昇圧力が強まり、新興国からの資金流出が見られ、アジア通貨は対円、対米ドルともに下落しました。

## ポートフォリオについて

### 当ファンド

当ファンドは、イーストスプリング・アジア・ソブリン・オープン マザーファンドの受益証券への投資を通じて主として日本を除くアジアの現地通貨建てのソブリン債券に投資を行いました。なお、繰上償還の決定を受けて、2018年8月下旬以降マザーファンド受益証券の全解約を行いました。

### イーストスプリング・アジア・ソブリン・オープン マザーファンド

主として、日本を除くアジアの現地通貨建てのソブリン債券に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

設定当初から2008年8月までは、アジア8カ国の国債に投資し、特にマレーシア、インドネシア、フィリピンなどの保有を高位に維持しました。2010年8月には、利回りが低水準にあり、投資妙味が少ないと判断した香港、台湾、タイを売却した一方、インドの組入れを開始し、インドネシア、マレーシアなどに積極的に投資を行いました。2017年9月には利回りの観点から、インドの保有比率を上げ、シンガポール、韓国の保有比率を下げました。その後は、特にインドとインドネシアの保有を高位に維持しました。

なお、繰上償還の決定を受けて、2018年8月下旬以降保有する債券を全売却しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

収益分配につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いました。

### 分配原資の内訳（1万口当たり、税引前）

項目	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期
	2018年4月21日 ～2018年5月21日	2018年5月22日 ～2018年6月20日	2018年6月21日 ～2018年7月20日	2018年7月21日 ～2018年8月20日	2018年8月21日 ～2018年9月20日
当期分配金 (円)	20	20	20	20	20
(対基準価額比率) (%)	0.278	0.284	0.284	0.291	0.293
当期の収益 (円)	20	19	20	20	9
当期の収益以外 (円)	—	0	—	—	10
翌期繰越分配対象額 (円)	1,798	1,798	1,800	1,803	1,793

(注1) 「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) —印は該当がないことを示しています。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも弊社ファンドにつき一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

# 1 万口当たりの費用明細

(2018年4月21日～2018年9月28日)

項目	第145期～第150期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	49円	0.705%	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 作成期間の平均基準価額は、7,002円です。
(投信会社)	(25)	(0.357)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(23)	(0.333)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	( 1)	(0.014)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	24	0.349	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(12)	(0.166)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他1)	(13)	(0.182)	キャピタルゲイン税等
(その他)	( 0)	(0.000)	余資運用に係る費用 (マイナス金利相当額)
合計	73	1.054	

(注1) 作成期間の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

## 売買及び取引の状況

(2018年4月21日から2018年9月28日まで)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

決 算 期	第 145 期 ～ 第 150 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
イーストスプリング・アジア・ソブリン・オープン マザーファンド	千口 389	千円 598	千口 618, 224	千円 926, 608

(注) 単位未満は切捨てです。

## 利害関係人との取引状況等

(2018年4月21日から2018年9月28日まで)

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細

(2018年9月28日現在)

### 親投資信託残高

種 類	前作成期末 (第144期末)	償 還 時	
	口 数	口 数	評 価 額
イーストスプリング・アジア・ソブリン・オープン マザーファンド	千口 617, 834	千口 —	千円 —

(注) 単位未満は切捨てです。

## 投資信託財産の構成

(2018年9月28日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 834,841	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	834,841	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2018年5月21日)	(2018年6月20日)	(2018年7月20日)	(2018年8月20日)	(2018年9月20日)	(2018年9月28日)現在
	第145期末	第146期末	第147期末	第148期末	第149期末	償 還 時
(A) 資 産	951,888,094円	924,901,032円	924,724,950円	870,135,644円	840,726,567円	834,841,952円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	30,448	9,999	36,172	25,452	-	834,841,952
イーストブリッジ・アジア・ソブリン・オープン マザーファンド(評価額)	950,543,667	924,886,034	924,237,598	864,337,922	840,307,429	-
未 収 入 金	1,313,979	4,999	451,180	5,772,270	419,138	-
(B) 負 債	5,349,833	4,019,460	4,545,841	9,615,631	4,028,137	329,412
未 払 収 益 分 配 金	2,635,668	2,622,574	2,617,924	2,507,575	2,456,733	-
未 払 解 約 金	1,344,427	14,998	487,352	5,797,722	419,138	-
未 払 信 託 報 酬	1,290,037	1,225,057	1,206,604	1,213,134	1,152,266	329,412
そ の 他 未 払 費 用	79,701	156,831	233,961	97,200	-	-
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	946,538,261	920,881,572	920,179,109	860,520,013	836,698,430	834,512,540
元 本	1,317,834,393	1,311,287,109	1,308,962,438	1,253,787,570	1,228,366,510	1,226,449,235
次 期 繰 越 損 益 金	△ 371,296,132	△ 390,405,537	△ 388,783,329	△ 393,267,557	△ 391,668,080	-
償 還 差 損 金	-	-	-	-	-	△ 391,936,695
(D) 受 益 権 総 口 数	1,317,834,393口	1,311,287,109口	1,308,962,438口	1,253,787,570口	1,228,366,510口	1,226,449,235口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	7,183円	7,023円	7,030円	6,863円	6,811円	-
1 万 口 当 たり 償 還 価 額 (C/D)	-	-	-	-	-	6,804円30銭

(注1) 元本の状況

当ファンドの第145期首元本額は1,323,982,179円、第145～150期中追加設定元本額は6,384,960円、第145～150期中一部解約元本額は103,917,904円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

## 損益の状況

第145期（自2018年4月21日至2018年5月21日）、第146期（自2018年5月22日至2018年6月20日）  
 第147期（自2018年6月21日至2018年7月20日）、第148期（自2018年7月21日至2018年8月20日）  
 第149期（自2018年8月21日至2018年9月20日）、第150期（自2018年9月21日至2018年9月28日）

項 目	第 145 期	第 146 期	第 147 期	第 148 期	第 149 期	第 150 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 21円	△ 33円	-円	△ 35円	-円	-円
支 払 利 息	△ 21	△ 33	-	△ 35	-	-
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	3,430,338	△ 17,042,049	4,826,771	△ 17,381,509	△ 2,911,988	△ 554,704
売 買 益	3,554,939	9,701	4,906,321	373,208	122,083	1
売 買 損	△ 124,601	△ 17,051,750	△ 79,550	△ 17,754,717	△ 3,034,071	△ 554,705
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,369,738	△ 1,302,187	△ 1,283,734	△ 1,076,373	△ 1,055,066	△ 329,412
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	2,060,579	△ 18,344,269	3,543,037	△ 18,457,917	△ 3,967,054	△ 884,116
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 39,943,160	△ 40,283,844	△ 61,092,611	△ 57,328,119	△ 76,645,045	△ 81,645,372
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 330,777,883	△ 329,154,850	△ 328,615,831	△ 314,973,946	△ 308,599,248	△ 309,407,207
(配 当 等 相 当 額)	( 20,485,386)	( 20,481,260)	( 20,556,485)	( 20,353,820)	( 19,979,454)	( 18,700,957)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 351,263,269)	(△ 349,636,110)	(△ 349,172,316)	(△ 335,327,766)	(△ 328,578,702)	(△ 328,108,164)
(G) 計 (D+E+F)	△ 368,660,464	△ 387,782,963	△ 386,165,405	△ 390,759,982	△ 389,211,347	-
(H) 収 益 分 配 金	△ 2,635,668	△ 2,622,574	△ 2,617,924	△ 2,507,575	△ 2,456,733	-
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 371,296,132	△ 390,405,537	△ 388,783,329	△ 393,267,557	△ 391,668,080	-
償 還 差 損 金 (D+E+F+H)	-	-	-	-	-	△ 391,936,695
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 330,777,883	△ 329,164,174	△ 328,615,831	△ 314,973,946	△ 309,878,705	-
(配 当 等 相 当 額)	( 20,486,276)	( 20,472,872)	( 20,557,552)	( 20,361,880)	( 18,700,212)	( -)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 351,264,159)	(△ 349,637,046)	(△ 349,173,383)	(△ 335,335,826)	(△ 328,578,917)	( -)
分 配 準 備 積 立 金	216,493,109	215,335,670	215,084,068	205,735,262	201,582,967	-
繰 越 損 益 金	△ 257,011,358	△ 276,577,033	△ 275,251,566	△ 284,028,873	△ 283,372,342	-

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年10,000分の25以内の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。

(注5) 分配金の計算過程

第145期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,861,345円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(20,486,276円)および分配準備積立金(216,267,432円)より、分配対象収益は239,615,053円(10,000口当たり1,818円)であり、うち2,635,668円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。

第146期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,613,250円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(20,482,196円)および分配準備積立金(215,335,670円)より、分配対象収益は238,431,116円(10,000口当たり1,818円)であり、うち2,622,574円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。

第147期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,861,937円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(20,557,552円)および分配準備積立金(214,840,055円)より、分配対象収益は238,259,544円(10,000口当たり1,820円)であり、うち2,617,924円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。

第148期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,769,703円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(20,361,880円)および分配準備積立金(205,473,134円)より、分配対象収益は228,604,717円(10,000口当たり1,823円)であり、うち2,507,575円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。

第149期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,177,276円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(19,979,669円)および分配準備積立金(201,582,967円)より、分配対象収益は222,739,912円(10,000口当たり1,813円)であり、うち2,456,733円(10,000口当たり20円)を分配金額としております。

## 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2006年4月25日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2018年9月28日		資 産 総 額	834,841,952円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	329,412円
受益権口数	4,618,320,000口	1,226,449,235口	△3,391,870,765口	純 資 産 総 額	834,512,540円
元 本 額	4,618,320,000円	1,226,449,235円	△3,391,870,765円	受 益 権 口 数	1,226,449,235口
				1万口当たり償還金	6,804.30円
毎計算期末の状況					
計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第 1 期	5,349,820,000	5,186,600,045	9,695	0	0.0000
第 2 期	5,638,640,000	5,529,733,557	9,807	0	0.0000
第 3 期	5,824,800,000	5,811,792,396	9,978	30	0.3000
第 4 期	6,057,130,000	6,131,557,384	10,123	30	0.3000
第 5 期	6,264,350,000	6,384,699,202	10,192	300	3.0000
第 6 期	6,530,430,000	6,779,025,538	10,381	30	0.3000
第 7 期	6,604,310,000	6,946,548,485	10,518	30	0.3000
第 8 期	6,675,352,683	7,152,622,406	10,715	30	0.3000
第 9 期	6,924,497,586	7,641,847,355	11,036	30	0.3000
第 10 期	7,301,763,408	8,036,700,354	11,007	30	0.3000
第 11 期	7,747,420,283	8,090,433,561	10,443	400	4.0000
第 12 期	9,014,558,600	9,663,942,074	10,720	30	0.3000
第 13 期	8,415,088,494	9,293,872,715	11,044	30	0.3000
第 14 期	9,339,121,430	10,284,062,937	11,012	30	0.3000
第 15 期	11,197,134,289	12,210,755,127	10,905	40	0.4000
第 16 期	11,939,253,645	11,899,217,053	9,966	40	0.4000
第 17 期	11,965,140,400	12,308,126,540	10,287	40	0.4000
第 18 期	12,455,690,748	12,761,034,165	10,245	40	0.4000
第 19 期	12,496,559,997	12,305,428,983	9,847	40	0.4000
第 20 期	11,816,710,157	12,037,918,688	10,187	40	0.4000
第 21 期	11,680,767,046	11,501,419,168	9,846	40	0.4000
第 22 期	11,277,337,045	11,320,553,387	10,038	40	0.4000
第 23 期	10,922,100,324	10,058,123,057	9,209	40	0.4000
第 24 期	10,641,370,171	10,107,236,589	9,498	40	0.4000
第 25 期	10,548,703,144	9,648,679,836	9,147	40	0.4000
第 26 期	10,286,709,798	9,339,615,300	9,079	40	0.4000
第 27 期	8,759,227,110	7,943,805,942	9,069	40	0.4000
第 28 期	8,169,149,340	7,607,301,020	9,312	40	0.4000
第 29 期	7,932,331,656	7,036,373,093	8,870	40	0.4000
第 30 期	7,513,598,928	6,039,173,688	8,038	40	0.4000

計算期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第 31 期	6,649,695,438	4,751,516,889	7,145	40	0.4000
第 32 期	6,044,903,301	4,521,287,582	7,480	40	0.4000
第 33 期	5,796,225,273	4,260,980,472	7,351	40	0.4000
第 34 期	5,509,918,687	3,977,966,297	7,220	40	0.4000
第 35 期	5,069,409,467	3,835,638,212	7,566	40	0.4000
第 36 期	4,749,097,021	3,787,617,875	7,975	40	0.4000
第 37 期	4,838,091,002	3,828,994,945	7,914	40	0.4000
第 38 期	4,986,813,577	3,908,251,311	7,837	40	0.4000
第 39 期	5,008,387,827	3,902,053,607	7,791	40	0.4000
第 40 期	5,139,870,499	3,994,014,829	7,771	60	0.6000
第 41 期	5,535,454,223	4,243,899,755	7,667	60	0.6000
第 42 期	6,189,149,914	4,759,308,293	7,690	60	0.6000
第 43 期	7,029,095,158	5,290,480,849	7,527	60	0.6000
第 44 期	7,315,490,922	5,548,345,202	7,584	60	0.6000
第 45 期	9,283,844,688	7,231,271,645	7,789	60	0.6000
第 46 期	9,911,876,234	7,623,388,373	7,691	70	0.7000
第 47 期	11,449,417,888	8,772,339,199	7,662	70	0.7000
第 48 期	19,324,440,277	15,322,086,181	7,929	70	0.7000
第 49 期	23,228,088,597	17,872,398,371	7,694	70	0.7000
第 50 期	24,763,033,612	18,810,836,364	7,596	70	0.7000
第 51 期	26,455,358,636	19,182,904,560	7,251	70	0.7000
第 52 期	27,593,683,915	20,148,203,723	7,302	50	0.5000
第 53 期	26,207,805,425	19,358,503,354	7,387	50	0.5000
第 54 期	22,780,521,189	16,392,429,442	7,196	50	0.5000
第 55 期	19,019,703,890	13,837,027,688	7,275	50	0.5000
第 56 期	17,696,070,019	12,512,112,220	7,071	50	0.5000
第 57 期	17,602,168,008	12,126,261,663	6,889	50	0.5000
第 58 期	17,333,398,868	12,142,931,476	7,006	35	0.3500
第 59 期	16,788,338,807	11,548,066,401	6,879	35	0.3500
第 60 期	13,354,995,137	9,616,307,876	7,201	35	0.3500
第 61 期	11,891,730,252	8,482,172,030	7,133	35	0.3500
第 62 期	10,561,505,755	7,368,214,444	6,976	20	0.2000
第 63 期	7,929,899,179	5,569,172,167	7,023	20	0.2000
第 64 期	7,006,257,946	4,833,570,779	6,899	20	0.2000
第 65 期	6,322,773,263	4,176,491,372	6,605	20	0.2000
第 66 期	5,858,259,969	3,892,343,771	6,644	20	0.2000
第 67 期	5,511,253,866	3,577,776,413	6,492	20	0.2000
第 68 期	5,267,472,163	3,420,277,656	6,493	20	0.2000

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第 69 期	5,046,538,774	3,353,904,049	6,646	20	0.2000
第 70 期	4,933,247,113	3,485,080,594	7,064	20	0.2000
第 71 期	4,708,722,318	3,372,117,964	7,161	20	0.2000
第 72 期	4,602,085,661	3,211,661,181	6,979	20	0.2000
第 73 期	4,489,657,500	2,979,573,946	6,637	20	0.2000
第 74 期	3,860,303,975	2,553,803,129	6,616	20	0.2000
第 75 期	3,780,556,586	2,556,722,260	6,763	20	0.2000
第 76 期	3,707,660,339	2,517,662,077	6,790	20	0.2000
第 77 期	3,635,470,482	2,475,080,232	6,808	20	0.2000
第 78 期	3,465,592,554	2,393,123,481	6,905	20	0.2000
第 79 期	3,382,904,238	2,406,558,233	7,114	20	0.2000
第 80 期	3,284,996,334	2,422,427,566	7,374	20	0.2000
第 81 期	3,181,255,928	2,514,979,520	7,906	20	0.2000
第 82 期	3,102,103,615	2,543,378,090	8,199	20	0.2000
第 83 期	2,957,938,158	2,488,495,140	8,413	20	0.2000
第 84 期	2,873,063,249	2,526,921,185	8,795	20	0.2000
第 85 期	2,797,283,736	2,527,976,893	9,037	20	0.2000
第 86 期	2,642,132,508	2,080,743,720	7,875	20	0.2000
第 87 期	2,591,475,802	2,067,908,004	7,980	20	0.2000
第 88 期	2,575,375,092	1,927,446,212	7,484	20	0.2000
第 89 期	2,539,661,528	1,975,151,970	7,777	20	0.2000
第 90 期	2,487,377,634	1,926,982,730	7,747	20	0.2000
第 91 期	2,457,567,236	1,910,424,420	7,774	20	0.2000
第 92 期	2,374,077,050	1,854,866,939	7,813	20	0.2000
第 93 期	2,333,580,957	1,806,249,055	7,740	20	0.2000
第 94 期	2,278,844,809	1,740,119,819	7,636	20	0.2000
第 95 期	2,220,575,312	1,730,938,075	7,795	20	0.2000
第 96 期	2,205,867,383	1,741,208,241	7,894	20	0.2000
第 97 期	2,185,082,254	1,735,423,187	7,942	20	0.2000
第 98 期	2,136,771,029	1,687,453,612	7,897	20	0.2000
第 99 期	2,109,968,210	1,680,291,984	7,964	20	0.2000
第 100 期	2,080,031,994	1,668,093,814	8,020	20	0.2000
第 101 期	1,999,926,123	1,661,667,311	8,309	20	0.2000
第 102 期	1,958,162,637	1,596,705,229	8,154	20	0.2000
第 103 期	1,906,645,301	1,694,576,233	8,888	20	0.2000
第 104 期	1,885,411,734	1,660,858,071	8,809	20	0.2000
第 105 期	1,869,609,990	1,657,080,474	8,863	20	0.2000
第 106 期	1,849,414,556	1,640,668,037	8,871	20	0.2000

計算期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第107期	1,839,012,704	1,622,685,177	8,824	20	0.2000
第108期	1,807,193,323	1,607,928,444	8,897	20	0.2000
第109期	1,802,904,796	1,594,337,890	8,843	20	0.2000
第110期	1,776,485,850	1,562,226,762	8,794	20	0.2000
第111期	1,766,171,883	1,552,355,413	8,789	20	0.2000
第112期	1,750,454,017	1,473,288,702	8,417	20	0.2000
第113期	1,746,637,533	1,377,941,278	7,889	20	0.2000
第114期	1,736,567,258	1,432,452,494	8,249	20	0.2000
第115期	1,709,777,484	1,405,146,981	8,218	20	0.2000
第116期	1,683,192,466	1,356,567,549	8,059	20	0.2000
第117期	1,660,280,882	1,286,541,537	7,749	20	0.2000
第118期	1,665,894,431	1,277,354,637	7,668	20	0.2000
第119期	1,657,229,268	1,312,617,194	7,921	20	0.2000
第120期	1,623,228,458	1,285,278,973	7,918	20	0.2000
第121期	1,622,751,424	1,250,744,500	7,708	20	0.2000
第122期	1,622,462,734	1,207,449,161	7,442	20	0.2000
第123期	1,594,013,101	1,233,777,575	7,740	20	0.2000
第124期	1,589,794,901	1,181,428,250	7,431	20	0.2000
第125期	1,591,540,547	1,174,322,806	7,379	20	0.2000
第126期	1,570,727,126	1,163,690,114	7,409	20	0.2000
第127期	1,543,410,710	1,134,724,273	7,352	20	0.2000
第128期	1,549,936,033	1,191,517,184	7,688	20	0.2000
第129期	1,508,582,897	1,157,973,724	7,676	20	0.2000
第130期	1,498,216,831	1,136,294,271	7,584	20	0.2000
第131期	1,490,857,166	1,137,790,798	7,632	20	0.2000
第132期	1,431,884,338	1,060,344,080	7,405	20	0.2000
第133期	1,420,106,351	1,084,389,353	7,636	20	0.2000
第134期	1,414,012,205	1,086,866,874	7,686	20	0.2000
第135期	1,396,800,060	1,069,181,905	7,655	20	0.2000
第136期	1,400,896,524	1,043,382,805	7,448	20	0.2000
第137期	1,400,097,681	1,082,663,894	7,733	20	0.2000
第138期	1,350,010,475	1,035,700,556	7,672	20	0.2000
第139期	1,346,952,168	1,023,531,841	7,599	20	0.2000
第140期	1,334,665,604	1,032,777,296	7,738	20	0.2000
第141期	1,329,649,275	1,022,087,874	7,687	20	0.2000
第142期	1,328,135,019	961,068,778	7,236	20	0.2000
第143期	1,326,841,873	940,139,948	7,086	20	0.2000
第144期	1,323,982,179	951,518,100	7,187	20	0.2000

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第 145 期	1,317,834,393	946,538,261	7,183	20	0.2000
第 146 期	1,311,287,109	920,881,572	7,023	20	0.2000
第 147 期	1,308,962,438	920,179,109	7,030	20	0.2000
第 148 期	1,253,787,570	860,520,013	6,863	20	0.2000
第 149 期	1,228,366,510	836,698,430	6,811	20	0.2000

■償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金 (税引前)	6,804円30銭
------------------	-----------

## 分配金のお知らせ

決算期	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期
1万口当たり分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円

- ◇分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となり、分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額がその後の新たな個別元本となります。
- ◇個人の受益者については、原則として20.315%の税率で源泉徴収（申告不要）されます。
- ◇「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合、分配金は、税金を差引いた後、決算日の基準価額に基づいて自動的に無手数料で再投資いたしました。

### 復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

- ※法人の受益者に対する課税は異なります。
- ※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。
- ※少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

## お知らせ

該当事項はありません。

# イーストスプリング・アジア・ソブリン・オープン マザーファンド 償還運用報告書

第13期（償還日：2018年9月27日）  
（計算期間：2018年4月21日～2018年9月27日）

「イーストスプリング・アジア・ソブリン・オープン マザーファンド」の運用状況と償還内容をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	日本を除くアジアの政府、政府機関および国際機関の発行する現地通貨建て債券を主要投資対象とし、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要投資対象	日本を除くアジアの政府、政府機関および国際機関の発行する現地通貨建て債券を主要投資対象とします。
組入制限	・株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	債券組入比率	純資産総額
9期(2015年4月20日)	円 16,602	% 17.9	% 94.2	百万円 1,819
10期(2016年4月20日)	15,471	△ 6.8	94.3	1,451
11期(2017年4月20日)	15,187	△ 1.8	95.8	1,065
12期(2018年4月20日)	15,473	1.9	95.6	955
(償還時) 13期(2018年9月27日)	(償還価額) 14,963.06	△ 3.3	—	834

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券組入比率
(期首) 2018年4月20日	円 15,473	% —	% 95.6
4月末	15,523	0.3	96.2
5月末	15,232	△1.6	90.8
6月末	15,025	△2.9	90.7
7月末	15,190	△1.8	91.7
8月末	15,071	△2.6	71.3
(償還時) 2018年9月27日	(償還価額) 14,963.06	△3.3	—

(注) 騰落率は期首比です。

## 設定以来の運用経過

### 基準価額の推移について (2006年4月25日(設定日)～2018年9月27日(償還日))



設定日	10,000円
償還日	14,963円06銭
騰落率	49.6%

### 基準価額の主な変動要因

設定来で基準価額は上昇しました。設定当初から2008年前半まで基準価額は概ね堅調に推移しましたが、2008年後半にかけて米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融危機を背景に、アジアの債券安及び通貨安となり、基準価額は下落しました。その後も2012年にかけて対円でアジアの通貨安が進み、基準価額は上値の重い展開となりました。2012年

後半から2015年前半にかけてはアジア通貨が対円で上昇したことや、世界的な金融緩和の環境下で債券市場が堅調となったことから基準価額は上昇しました。その後、アジアの債券市場は一進一退となりましたが、アジア通貨が対円で下落したため、基準価額は下落傾向となり償還を迎えました。

### 投資環境について

#### アジア債券市場

アジアの現地通貨建て債券は設定当初から2007年前半にかけて、米国の利上げ打ち止め観測などを背景に堅調(利回りは低下)となりました。その後、2008年後半にかけて米国の

サブプライムローン問題に端を発した世界的な金融危機を背景に債券市場は下落(利回りは上昇)しました。2009年以降は米国の量的金融緩和政策に伴い、海外投資家によるアジア債券市場への資金流入が見られ、2013年初めまで

債券市場は堅調に推移しましたが、2013年5月に米連邦準備制度理事会（FRB）のバーナンキ議長が米国の量的緩和縮小を示唆したことを受けて、アジアの債券市場は下落しました。その後は米国の緩やかな利上げ姿勢が確認される中、世界的に利回り追求の姿勢が高まり、アジア債券市場は概ね堅調に推移しました。2018年以降は中国経済の減速や米中の貿易摩擦激化への懸念が高まる中で米国金利の上昇なども加わり、世界的に新興国からの資金流出が見られ、アジア債券市場は下落しました。

## 為替市場

アジア通貨は2007年前半までは好調な経済ファンダメンタルズを背景に堅調でしたが、米国のサブプライムローン問題により世界的にリスク回避姿勢が強まり、対円、対米ドルで下落しました。2009年以降は世界的な金融緩和や

各国の財政出動などにより投資家のセンチメントの回復が見られ、アジア通貨は対米ドルで反発した一方、対円では欧州債務問題を背景にリスク回避の動きが強まり、円高米ドル安が進行したことから2011年後半にかけて下落しました。その後、2015年半ばまで安倍政権による経済政策により円安傾向となったことからアジア通貨は対円で堅調となりました。2015年6月の中国株の大暴落の余波を受けてアジア通貨は対円、対米ドルで下落しましたが、2017年から2018年にかけては、海外投資家の資金流入が旺盛となったことからアジア通貨は堅調となりました。その後は米中貿易摩擦の激化や中国の景気減速懸念が高まる中で米国金利の上昇圧力が強まり、新興国からの資金流出が見られ、アジア通貨は対円、対米ドルともに下落しました。

## ポートフォリオについて

主として、日本を除くアジアの現地通貨建てのソブリン債券に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。設定当初から2008年8月までは、アジア8カ国の国債に投資し、特にマレーシア、インドネシア、フィリピンなどの保有を高位に維持しました。2010年8月には、利回りが低水準にあり、投資妙味が少ないと判断した香港、台湾、タイを売却した一方、インドの組入

れを開始し、インドネシア、マレーシアなどに積極的に投資を行いました。2017年9月には利回りの観点から、インドの保有比率を上げ、シンガポール、韓国の保有比率を下げました。その後は、特にインドとインドネシアの保有を高位に維持しました。

なお、繰上償還の決定を受けて、2018年8月下旬以降保有する債券を全売却しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 1 万口当たりの費用明細

(2018年4月21日～2018年9月27日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用	62円	0.410%	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 期中の平均基準価額は、15,208円です。
(保管費用)	(35)	(0.228)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他1)	(28)	(0.182)	キャピタルゲイン税等
(その他)	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用（マイナス金利相当額）
合計	62	0.410	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## 売買及び取引の状況

(2018年4月21日から2018年9月27日まで)

### 公社債

			買付額	売付額
外	シンガポール	国債証券	千シンガポールドル -	千シンガポールドル 786
	マレーシア	国債証券	千マレーシアリングgit -	千マレーシアリングgit 7,025
		特殊債証券	-	999
国	フィリピン	国債証券	千フィリピンペソ -	千フィリピンペソ 75,857
	インドネシア	国債証券	千インドネシアルピア -	千インドネシアルピア 21,916,287
	韓国	国債証券	千韓国ウォン -	千韓国ウォン 788,734
	インド	国債証券	千インドルピー -	千インドルピー 118,064

(注1) 金額は受渡し代金です（経過利子分は含まれておりません。）。

(注2) 単位未満は切捨てです。

## 利害関係人との取引状況等

(2018年4月21日から2018年9月27日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細

(2018年9月27日現在)

償還時における組入れはありません。

## 投資信託財産の構成

(2018年9月27日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 836,270	100.0 %
投 資 信 託 財 産 総 額	836,270	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

## 資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2018年9月27日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	836,270,513円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	836,270,513
(B) 負 債	1,428,561
未 払 解 約 金	1,426,110
未 払 利 息	2,451
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	834,841,952
元 本	557,935,464
償 還 差 益 金	276,906,488
(D) 受 益 権 総 口 数	557,935,464口
1万口当たり償還価額(C/D)	14,963円06銭

(注) 元本の状況

期首元本額	617,834,868円
期中追加設定元本額	389,735円
期中一部解約元本額	60,289,139円
期末における元本の内訳	
イーストスプリング・アジア・ソプリン・オープン	557,935,464円

## 損益の状況

当期 (自2018年4月21日 至2018年9月27日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	17,872,579円
受 取 利 息	17,898,380
支 払 利 息	△ 25,801
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 44,110,052
売 買 益	2,748,686
売 買 損	△ 46,858,738
(C) 信 託 報 酬 等	△ 3,718,301
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 29,955,774
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	338,131,067
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	208,568
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 31,477,373
償 還 差 益 金 (D + E + F + G)	276,906,488

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等は保管費用等です。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
- (注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

## お知らせ

該当事項はありません。